

成溪會誌



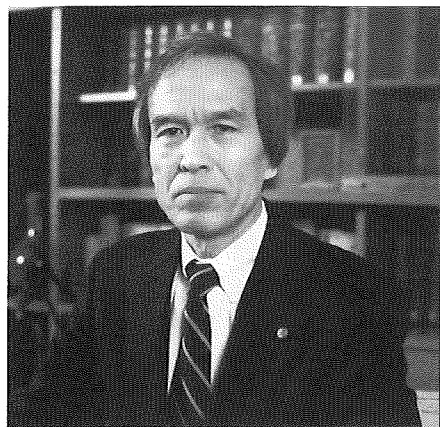
学長に就任して

栗田 恵輔

このたび、学長に就任いたしました。微力ながら最善をつくす所存です。ご指導とご鞭撻をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

これまでの6年間は柳井前学長のもとに大学改革を進めてまいりました。受験生が減少していない大学として、また、就職状況がよい大学として、高い評価が定着しつつあるのは喜ばしいことです。

しかし、大学をとりまく環境はきわめて厳しく、生き残りをかけた競争が激しくなっています。全国の私立四年制大学のうち、すでに約3分の1は定



員割れをおこなっているといわれています。さらに、2009年には全入時代が到来します。いまこそ学園の建学の理念である「個性尊重の人格教育」を大切にし、大学の存在意義の確立と個性化をはからなければなりません。成蹊大学は時代の変化を見すえた改革に取り組み、変化を続けていますので、最近の主な動きについてご紹介いたします。

グローバル化が進行するなかで、外国語、特に国際共通語としての英語の力とともに、幅広く豊かな教養が求められています。この4月にスタートした国際教育センターは単なる語学センターではなく、国際教養科目も担当するための組織です。この恵まれた環境を活用することにより、専門とする分野のことさらに詳しいだけでなく、語学に強く、国際感覚をもった教養人を育成できると信じています。

新しい図書館の建設計画は順調に具現化されつつあります。この高い機能をもった情報図書館は、今後の教育・

研究の拠点となるばかりでなく、地域への貢献という点からも大きな役割を果たすものです。2006年度中の完成をめざします。

大学は組織の点でも大きく変わります。法科大学院（ロースクール）を開設しましたが、入学試験において、全国で最も高い志願倍率を記録しました。入学者の年齢の幅が広く、出身大学も多岐にわたっている点が大きな特徴です。法科大学院が主として使用する教室・演習棟は櫛並木の西側に建設され、さらに充実したキャンパスになりました。

経済学部はこれまで2学科で構成されていましたが、経済経営学科として1学科にまとめ、4月から新しくスタートしました。学生にとっては学科の枠組みは重要ではなく、むしろコース制としたほうが広い視野を育成するのに適していると考えたためです。

工学部は来年度から理工学部として再出発します。科学技術の進展が速くなっている現在では、深く考える力、応用する能力をもつことが何よりも求められています。このような社会的な要請にこたえるためには、基礎を重視した理工学部が最適と考えています。新学部では横断的な教育・研究ができ

るように「物質生命理工学科」、「情報科学科」、「エレクトロメカニクス学科」の3学科体制をとります。

文学部と法学部では国際化、情報化などへの対応をさらに促進するためにカリキュラムの大幅な見直しをおこなう、教育体制を構築しなされました。大学はいま大きな変革期にあります。真に競争力をもつ大学として成蹊をさらに成長させることは容易ではありませんが、可能であると思っております。多くの方のお力添えをお願い申し上げます。

略歴

- 1970年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了（工学博士）
- 1970～1974年 米国研究員
- 1974年 東京大学工学部職員
- 1976年 成蹊大学工学部助手
- 1982年 成蹊大学助教授
- 1986年 成蹊大学教授
- 1994～1996年 工学部長
- 2002～2004年 国際交流センター所長
- 2004年 成蹊大学学長

成蹊会報告

〔自平成15年5月1日
至平成15年10月31日〕

一、会議

■ 理事会

第150回理事会 (16・1・27)

(1) 成蹊学園評議員選任の承認

(2) 成蹊学園理事候補者選任の承認

(3) 平成16年度成蹊会事業計画・収支予算(案) 大綱審議

第151回理事会 (16・3・17)

(1) 平成16年度成蹊会事業計画・収支予算(案) の承認

(2) 第44回成蹊会謝恩顕彰実施(案) の承認

(3) 第49回成蹊会通常総会実施(案) の承認

第152回理事会 (16・3・30)

(1) 平成16年度成蹊会事業計画・収支予算(案) の継続審議・承認

■ 特別委員会等

総務企画委員会 (15・11・18 / 15・12・16 / 16・1・22 / 16・2・19 /

16・3・12 / 16・4・15)

成蹊桜祭委員会 (15・11・26 / 16・1・20 / 16・2・12)

推薦委員会 (15・12・4 / 16・1・15) 広報委員会 (16・12・9 /

16・4・14)

財務委員会 (16・3・9) 育英奨学委員会 (16・4・19)

学術・教育助成委員会 (16・4・19) スポーツ振興委員会 (16・4・21)

■ 同窓会

法学部同窓会委員会 (15・11・5 / 16・3・15)

経済学部同窓会委員会 (15・11・11)

工学部同窓会委員会 (15・11・22 / 16・1・23)

二、支部会・地域成蹊会

政治経済学部同窓会委員会 (15・12・3)

高校(新制)同窓会委員会 (16・2・18)

文学部同窓会委員会 (16・3・4)

高校(旧制)同窓会委員会 (16・3・9)

山口成蹊会・北九州成蹊会(合同) (15・11・7)

愛媛成蹊会 (15・11・23) 宮城成蹊会 (15・11・28)

長崎成蹊会 (15・11・29) 栃木成蹊会 (15・12・6)

三重成蹊会 (15・12・6) 群馬成蹊会 (16・1・17)

渋谷成蹊会 (16・2・5) 静岡東部成蹊会 (16・2・11)

北海道成蹊会 (16・2・20) 北九州成蹊会総会 (16・3・12)

京滋成蹊会 (16・3・28) 兵庫成蹊会 (16・4・10)

三、人事

小学校同窓会役員の異動 (16・4・7)

同窓会長 相川一成 (36) 副会長 根岸孝昌 (41) 河野克彦 (42)

幹事長 永井素夫 (50)

三、催事

第81回枯林忌 (16・2・21) 関連記事45頁

第27回成蹊桜祭 (16・4・4) 関連記事20～21頁

四、刊行物

成蹊会誌第97号 (16・1・1)